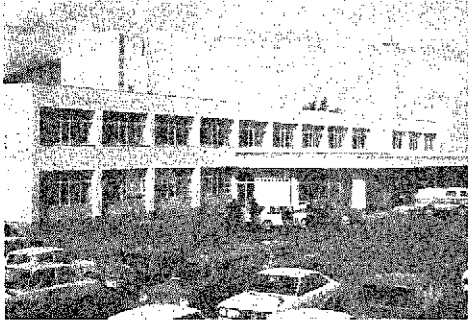


昭和45年 写真で見る町の記録

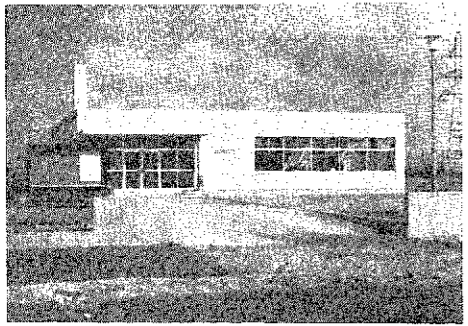
激動の1970年代の幕明け昭和45年も、数日を数すばかり。この1年、人それぞれに感慨があるように、町にもいろいろなことがありました。スペースの関係で全部は紹介できませんが、そのおもなものを「写真で見る町の記録」にまとめてみました。

公共機関

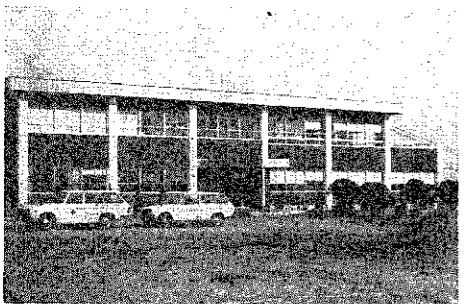
町内にある国・県の出先機関の新庁舎建設がいつか完了した。



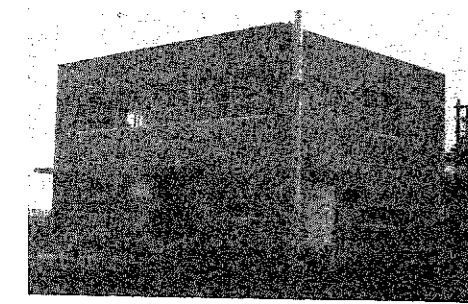
8月、県青少年研修センターオープン (越前浜で)



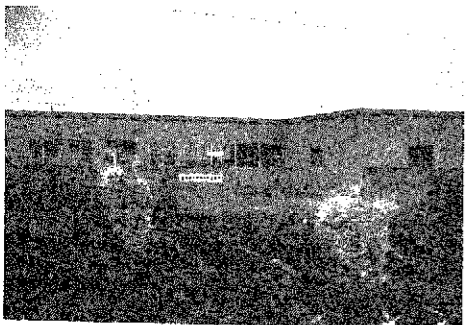
3月、巻公共職業安定所、町立病院前に新築移転



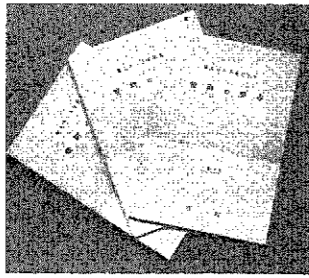
9月、県養鶏試験場、竹野町に新築移転



3月、農林省新潟統計調査事務所巻出張所、赤さびに新築移転



12月、法務局巻出張所、東六区に新築移転



越王ボリス構想をまとめた小冊子「巻町の歩み」



区長会議で越王ボリス構想を発表する江端町長



角田山三望平を桜の名所に

観光

町では、角田山を中心とした観光開発に取り組んでいます。三望平園地に咲く吉野の苗木二百本を植樹、山の上の桜の名所として、ハイキングの目玉を大きく育ててくれる日も近いことでしょう。きれいな海を誇る町の海水浴場は、四十二万六千人の人口にすぎない。

町づくり

江端町長は、四十五年度から五か年をメドに快適な町づくりに取り組むため、二月、構想を越王ボリスをめざす「巻町の歩み」にまとめて発表しました。この構想は、統合中学校新築、市民会館建設、漆中体育館新築

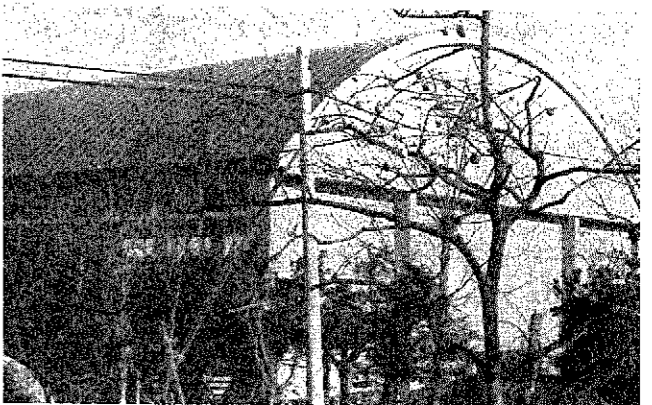


町民の審判下る

町長選

八月二十、任期満了による町長選挙が行なわれました。当日はあいにくの悪天候で投票率は六四・四四％と低調でした。

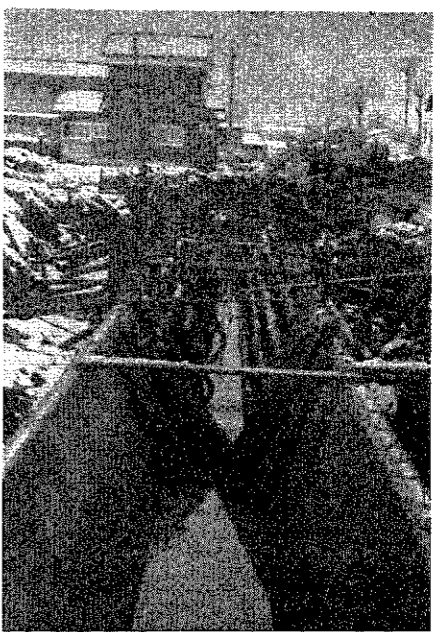
開票の結果、現職の江端一郎候補が、竹内長永候補を五、七四〇票差で破り、連続当選を決め、四年間町政を担当することになりました。一方、同時に行なわれた町会議員補欠選挙は三人の立候補者が一つの議席をめぐってあわやい、結局、遠藤栄吉候補が当選。



漆山中学校体育館完成

建設

当初予算で投資的経費の四十五％を投入した土木関係、西通りほか十一か所の町道舗装、国道改良補修費負担金などを含め五千万円以上を道路整備につぎこみました。市街地の排水を良くするため、四十四年度



下水路事業着々進む

から五か年経費で取り組んでいる都市下水路事業も今年度に入り本格的に進められています。町立漆山中学校の体育館の新築工事が十二月十日完成しました。体育館は鉄骨造りで床面積は延べ七百三十七平方メートル。新体育館は旧体育館の一・五倍の大きさとなり生徒たちは、のびのびと体育の授業を受けています。

農業

農政史上初めての減反問題は米穀作地帯の町農家に大きなショックを与えました。最終的な減反協力は目標の三七割に達しましたが、また、角田山を囲む稲刈り地帯で第一回の苗木の植栽が行なわれました。砂丘地帯の当



減反問題できびしい農民の表情

火災

火災は発生件数で二十七件、損害額八百九十四万四千円、焼失面積は延べ約八百六十平方メートル、山林六百二十四アール、被災人員は八回。原因のおもなものは交通事故。十二人を数えました。二月二十日未明、八区で発生した火災は七軒土一軒を全焼、そのうえ死者二人、出火原因は不明、火となり。また、救急車は出動回数三百八十八回。原因のおもなものは交通事故。



八区中心街の大火災

消費者行政

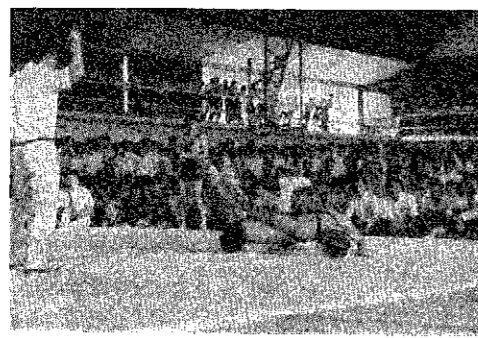
かしい消費者をめざす消費者協会本部では、ことしも活発な事業を行ないました。豚肉小売価格の追跡調査、消費生活センターの視察など。また、町公民館一階会議室に「町民からかしい消費者になつてもらう」と十八枚のパネルと陳列ケースを展示、消費者コーナーを設置しました。



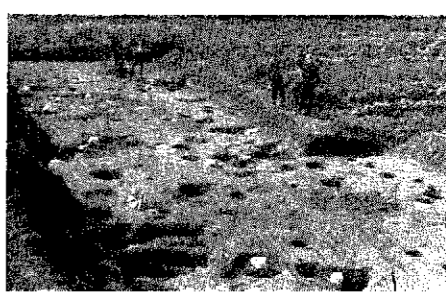
公民館に「かしい消費者」めざす消費者コーナーを設置

スポーツ

町で、二回目の日米高校レスリング大会が巻高校で行なわれ、地元巻選手を含む全新潟チームが4対3でワシントン州チームに勝りました。インターハイでは、巻農高女子が剣道で優勝、巻工高はホッケー二位と、それぞれ全国の強豪に打ち立てた成績を収めました。また、巻高校サッカー部も全日本実業団で七年ぶりで三位に返り咲きました。



巻高で日米高校レスリング大会



成果収めた上ノ原遺跡発掘

文化財

裏日本における古式古墳の北限といわれる貴重な文化遺産、国指定史跡置戸塚古墳。長年月、風雨などによる土砂の流失で前方後円式の形がわからないほど、損傷がはげしく、このままでは保存がむずかしくなるため、国・県・町の補助事業で原形復元工事が行なわれたので



あやめ塚古墳修復なる

得雲荘

町民のみの親孝行で昨年十月オゾンした得雲荘に、十畳二室が増築されました。これは利用者から小人数用の小部屋が欲しいとの要望に応えたもの。



増築された得雲荘小部屋

